

東和地域支援通信

令和8年5月1日号

発行：東和総合支所
地域振興課
地域づくり係
〒028-0192 東和町土沢8区60
電話 0198-41-6514
FAX 0198-42-3605

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

東和おとな大学

学生募集!

東和総合支所では、5～2月に毎月1回「東和おとな大学」を開催しています。昨年度は55名が参加しました。令和8年度の初回は**5月22日(金)午前9時30分、東和総合支所第1会議室**にて開催します。皆さんのお申込みをお待ちしています。

令和8年度講座予定表

1	5/22 (金)	かたづけられない心理学と 60歳を超えたら 絶対捨ててはいけないモノ	6	10/16 (金)	やさしく学べる 俳句の世界 ～あなたもできる五・七・五～
	講師：生涯学習講師 熊谷 裕子さん 会場：東和総合支所第1会議室			講師：東和町俳句協会 会場：東和総合支所第1会議室	
2	6/5 (金)	【特別公開授業】 魂の即興演奏・佐藤司美子 ピアノコンサート	7	11月	秋の校外学習 大人も楽しめる 県南青少年の家(仮)
	講師：ピアニスト 佐藤司美子さん 会場：東和コミュニティセンター多目的ホール			会場：県南青少年の家(バス移動) ※9:30～14:00	
3	7/17 (金)	東和に 移住した 途上国援助の専門家 が語る どんな人でも上手に コミュニケーションできる方法	8	12/11 (金)	食べる力で、もっと元気! 今日から始める健康習慣
	講師：ベストセラー『なぜと聞かない質問術』著者 中田 豊一 会場：東和総合支所第1会議室			講師：健康づくり課 保健師・歯科衛生士 会場：東和総合支所第1会議室	
4	8/28 (金)	寸劇で学ぶ男女共同参画 ～えっ!私が役員!??～	9	1/8 (金)	地域おこし協力隊活動報告 今、花巻ワインに恋する理由
	講師：地域づくり課・男女共同参画推進員 会場：東和総合支所第1会議室			講師：地域おこし協力隊 酒本 愛美さん 会場：東和総合支所第1会議室	
5	9月	移動学習	10	2/5 (金)	寒さに負けない体をつくる イスでできるエクササイズ
				講師：生涯学習講師 佐藤 寛尚さん 会場：東和コミュニティセンター多目的ホール	

開催時間は午前9時30分～午前11時の1時間半です(9月の移動学習・11月の校外学習を除く)



東和の60歳以上の
皆さん、一緒に
楽しく学びましょう!



対象

東和に在住・在勤の
60歳以上の方

申込方法

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①地域づくり係へ電話
Tel: 41-6514
- ②地域振興課地域づくり係に
備え付けの用紙に記入
- ③フォーム入力



申込期限…5月15日(金)

※期限後も随時受け付けます

第1回東和サロン&東和図書館 結いの会「郷土を知る座学」コラボ企画 花巻市指定無形文化財成島和紙ドキュメンタリー映像 完成お披露目会を開催しました



ドキュメンタリー映像上映

令和8年4月11日(土)、東和コミュニティセンターにて花巻市無形文化財成島和紙ドキュメンタリー映像「最北の和紙に寄り添って～成島和紙の伝統を受け継ぐ～」完成お披露目会を行いました。当日は40名が来場し、第1部で映像の上映を行い、第2部で成島和紙生産者 青木一則さんと映像作家 澄川嘉彦監督によるトークを行いました。トークは澄川嘉彦監督が青木一則さんに質問する形式で行われ、青木さんの「伝統を残す意識というよりも、使ってくれる人がいるから作り続けている」というお話が印象的でした。アンケートでは、和紙づくりの工程や手間の多さ、

神楽のかぶとに和紙が使われていることへの驚きや、成島和紙づくりに水道水が使えないなど地域の自然の重要さを初めて知ったという意見が多くありました。また、青木さんが成島和紙の唯一の技術保持者ということで、後継者不足により和紙文化が途絶えることを心配する声も多く寄せられました。そして今回初めてコラボという形で東和図書館 結いの会の皆さんと一緒に講座を行い、東和の皆さんと密接につながって行く生涯学習講座がまた新たな広がりを見せたと感じています。本お披露目会に関わっていただいた全ての皆様、ありがとうございました。



青木さんと澄川監督のトーク

令和8年5月東和地域行事予定表

	日	曜	時刻	行事名	場所
市民サービス課	7	木	10 : 00	東和地区民生委員児童委員協議会定例会	総合福祉センター
	8	金	10 : 00	市民生活相談	東和総合支所
	18	月	10 : 00	スマイル講座(エコクラフトバンド手芸)	東和総合支所
	20	水	10 : 00	スマイル講座(健康講話)	成島振興センター
	29	金	10 : 00	スマイル講座(3B体操)	成島振興センター
健康づくり窓口	21	木	9 : 45	子宮頸がん検診	東和コミュニティセンター
	28	木	9 : 45		
	31	日	6 : 30	胃がん検診	
地域振興課	12	火	18 : 00	土沢地区市政懇談会	東和コミュニティセンター
	19	火	9 : 30	市長との対話	東和総合支所
生涯学習講座	22	金	9 : 30	第1回東和おとな大学	東和総合支所
イベント	3	日	9 : 30	土澤アートクラフトフェア(～5/4)	土沢商店街
	4	月	9 : 20	毘沙門まつり全国泣き相撲大会(～5/5)	成島三熊野神社

	日	曜	時刻	行事名	
萬鉄五郎記念美術館・八丁土蔵	1	金	9 : 00	変幻自在の表現「萬鉄五郎 千紫万紅」(～6/28)	
				八丁土蔵ギャラリー「没後20年 村上善男と花巻展」(～6/28)	
	3	日	14 : 00	第46回萬鉄五郎祭	
東和図書館	2	土		こども読書週間関連企画「鳥のとりにこ！」展(～5/31)	
				企画図書展「見て、知って、たのしい凶鑑」展(～5/31)	
				ギャラリー展示「第46回萬鉄五郎祭写生作品展示会」(～5/17)	
	9	土	10 : 30	土曜親子映画会「ねぎぼうずのあさたろう」	
	19	火		あやめ号運行(谷内、田瀬、倉沢、浮田方面)	移動図書館車
	20	水		あやめ号運行(小山田、成島、土沢方面)	
	24	日	14 : 00	日曜くつろぎの映画会「真昼の決闘」	
	休館日		月曜日:11日、18日、25日 資料整理日:1日 祝日:4日、5日、6日		

今月のひとこと

5月 広報を配り歩いて知る地域づくり

- ▶ 昨年度1年間、連絡員として広報はなまきなどの配布物を地域に配り歩きました。前の家では義母が配りに出かける姿を見ていましたが、今の家に転居して連絡員の順番が回ってきて、初めて自分が広報を配って歩くことになりました。
- ▶ 毎月2回、区長さんからごっそり配布物が届き、連絡員はそれを自分の班と別の班の分に分けます。別の班の分を班長さんに届け、自分の班の分は各戸を回って配布します。配布物が届くたびに急いで配らなければならないプレッシャーを感じました。年度当初には集金して歩く必要もあり、大変だなと思いましたが、あらかじめお金を用意していて「ご苦労様」と声を掛けてくれる家がほとんどで、自分が住んでいる場所には優しい方がいっぱいいるということを知りました。区長さんと接する機会も増え、いつもこちらを気遣ってくださるものの、区長さんのほうが大変なはず…とっていました。
- ▶ さて、令和4年度に東和地域振興課に異動してきましたが、「地域づくり」「コミュニティ会議」に触れる機会は初めてで、それまでは振興センターという施設がどういう役割なのかすらあまり理解していませんでした。でも東和6コミュニティ会議の方々と接するうちに、コミュニティ会議というもの立ち位置、それぞれの地区の特徴や事業内容も少しずつ見えてきました。
- ▶ 令和6年度から大迫あんどん祭りに娘たちが太鼓で参加し始め、太鼓の練習場所である公民館に初めて立ち入りました。翌令和7年度、連絡員として公民館の総会に出席し、公民館が身近なものになりました。
- ▶ 支所職員としてコミュニティ会議との関わりがあり、住民として区長さんや公民館との関わりがあり、様々な単位があって地域が回っているということがわかりました。また、講座のチラシや地域支援通信の配布のため区長配布を本庁に依頼し、東和地域約3,000世帯分を印刷して(手作業です)本庁の棚に格納しに行っているの、東和と大迫で地区は違えど、区長さんから家にごっそり届く配布物を見て「あれがこうなるのか…」と区長配布の仕組みを実感しました。例えるなら放流した稚魚が川を巡って帰ってきた感じでしょうか。
- ▶ 地域の方々のつながりや役割を実際に体験して感じたことで、「地域づくり」という言葉の意味を、まだまだほんの一部かもしれませんが知ることができました。(伊藤)